

イオン液体の化工物性シンポジウム

日時 平成 27 年 12 月 12 日 (土) 9:00~12:10

場所 日本大学工学部 7021 教室

〒963-8642 福島県郡山市田村町徳定字中河原 1

TEL 024-956-8813 E-mail: kodama.daisuke@nihon-u.ac.jp

JR 郡山駅から福島交通バス「日大」行き乗車約 20 分

JR 安積永盛駅から徒歩 15 分

(詳しくはホームページをご覧ください) <http://ch.ce.nihon-u.ac.jp/kako/laboratory/access.html>

参加費 無料

イオン液体の研究が活発になってから 20 年近く経過した一方、工業的な実用例が皆無に等しく、社会実装に向けた課題が山積しています。そこで今回、イオン液体の化学プロセスへの適用に必要な化工物性に焦点をあてたシンポジウムを企画しました。

プログラム

9:00-9:10 趣旨説明

日本大学工学部 准教授 児玉大輔

9:10-10:30 「クラスターモデルによる相平衡の解釈」

法政大学名誉教授・日本大学工学部上席研究員
西海 英雄

10:30-10:40 休憩 (Coffee Break)

10:40-12:00 「気液平衡における塩効果」

東京理科大学 教授 大江修造

12:00-12:10 総括討論

12:10 閉会